



PRESS RELEASE



2022年5月11日

各 位

会 社 名 株式会社カーチスホールディングス
(コード番号 7602 東証スタンダード)
代表者名 取締役兼代表執行役社長 長倉 統己
問合せ先 経 営 企 画 部 課 長 高橋 英知
(TEL 03-3239-3185)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決定し、2022年6月23日開催予定の第35回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年11月10日)	前年実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	2円00銭	-	2円00銭
配当金総額	41百万円	-	41百万円
効力発生日	2022年6月24日	-	2021年6月25日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

2. 配当の理由

2022年3月期の連結業績につきましては、第4四半期より、カーチスの既存事業における営業戦略を見直すことで利益率を向上させたこと、また、新規事業として取り組みを開始しましたカーチスファンドを活用したリースバック関連事業が好調に推移した結果、当第4四半期会計期間の営業利益は306百万円と、前第4四半期会計期間実績242百万円に対して26.0%の増益となりました。

固定資産の減損損失454百万円の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は△293百万円となるものの、売上高は18,338百万円と前期実績16,031百万円から2,352百万円の増収となり、営業利益は201百万円、経常利益は213百万と利益計上を確保しております。

今後は、更なる業績躍進に向けた各営業拠点の販売強化に伴う車両粗利の改善や、付帯商品や整備等サービスメニューの一層の充実を図り、また現行基幹システムの機能改善による業務の効率化、最適化により、国内外業務の収益改善を図るとともに、新規事業であるカーチスファンドを活用したリースバック関連事業の一層の推進による当社グループの持続的成長と企業価値の更なる向上を図る所存です。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のため内部留保を確保しつつ、安定的に適正な利益還元の実行を基本方針としております。

このため、2022年3月期の期末配当金につきましては、今後の事業展開や内部留保等を総合的に勘案した結果、期末配当金を1株あたり2円00銭とすることといたしました。

株主の皆様には、一層の業績拡大を達成すべく尽力してまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績(2022年3月期)	0円00銭	2円00銭	2円00銭
前期実績(2021年3月期)	0円00銭	2円00銭	2円00銭

以上